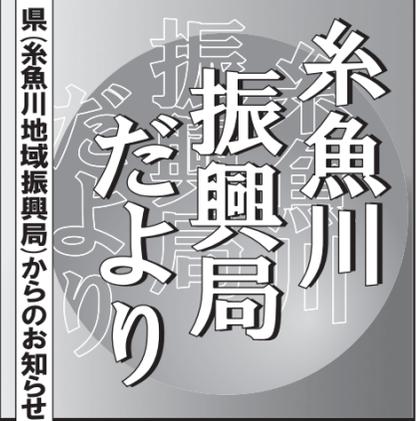


新潟県「ビレッジプラン2030」

今井地区で活動中



県(糸魚川地域振興局)からのお知らせ
〒941-0052 糸魚川市南押上1-15-1
Tel 025・553・1843
Fax 025・552・9944
E-mail ngt112010@pref.niigata.lg.jp
URL https://www.pref.niigata.lg.jp/site/itoigawa/



田植え体験



稲刈り体験

農業・農村 コミュニティ 維持・発展に向け

クローズアップ振興局

新潟県では、中山間地域の農業と地域の課題を解決するための活動「ビレッジ

プラン2030」を全県で取り組んでいます。その取組の中で、富農の継続や集落機能の維持・発展のため、農業者だけでなく、地域に暮らす幅広い世代の様々な方々と何度も話し合い、地域の将来プランを作成し

ます。令和5年度からビレッジプラン活動を行っている今井地区では、地区の将来を考えるワークショップにおいて、「今井地区のお米は豊かな水と姫川を吹き抜け



「いまいっ娘」表彰式



不動滝祭りでのお米販売

る風に育まれて美味しいお米と地元では評価されているのに、外部への発信が十分でない」との意見が多かったため、将来プランに地区産米のブランド化を目標の一つに掲げました。また、地区内の小学校が廃校してから子どもが地区の農業に触れる機会がなくなっているため、子どもたちにその機会を提供することもプランに掲げました。そして、地区では、将来プランの実践に向け、農業関係組織と自治振興組織が中心となって、今井ビレッジ研究会を昨春結成し、活動を行っています。

農業体験やブランド米化

今年度は、糸魚川小学校の5年生を対象とした田植え・稲刈り体験の受入れを実施しました。普段、土や稲に触れることが少ない子どもたちは、柔らかい田んぼに足を取られ、ときには泥だらけになりながら苗を植え、実った稲を慣れない稲刈り鎌を使い刈り取りました。また、コンバインやライスセクターなど機械化された秋作業も見学しました。地域には大勢の子どもたちの笑い声が響き、大人も元気をもらって大喜びでした。

また、お米のブランド化に向けた活動として、名前とPR用デザインの募集を行いました。名前には地区から38件もの応募があり、「いまいっ娘」という名前が選ばれました。デザインにも多くの応募がありました。今井のお米は4月の観桜会と10月の不動滝祭りでも販売される予定です。ぜひ会場を訪れていただき、「いまいっ娘」を手にとってみてください。

今後糸魚川農林振興部では、「ビレッジプラン2030」の活動を通じ、地区の農業課題・地域課題の解決に向け取組を進めてまいります。

◇本記事の問い合わせ先
糸魚川地域振興局農林振興部普及課
電 025・553・1906